

# タブレットを活用した授業実践

## 1年A組 国語科

この日の学習課題は「①詩の基礎知識を復習する。②詩と画像を組み合わせ、ポスターを一枚作る」でした。

教師がプレゼンテーションソフトで作成したデータに、複数の詩（自由詩・定型詩・散文詩、口語詩・文語詩）が表示されており、その中の詩を一つ選んで、詩の内容に合う画像を探してレイアウトする学習を行いました。



島崎藤村の「初恋」に、夕陽に映る指をつないだ手のシルエットを選び、うまくレイアウトをした生徒がいましたが、なかなか雰囲気が出ていてよかったです。工藤直子（かまきりりゅうじ）の「おれはかまきり」に、カマキリ先生の画像をレイアウトした生徒もいましたが、これもなかなか。

詩の鑑賞の仕方にはいろいろありますが、画像を付けて、文字もフォントや色、サイズを変えて表示することができるのがタブレット端末の長所だと思います。

